

藤戸クリニック便り

令和6年9月

倉敷市けんしん受診について

今年度も受診券を活用して『生活習慣病予防健診』を受けることができます。近年は、日本の食生活も欧米化し、グローバルな嗜好品を目にすることも多いようです。健康な体を維持していくためや病気にかからないようになど、老若男女問わず食生活も見直されてきています。人生100年時代の今、長く健康に過ごせるように自分にあった取り組みを見つけていけると良いですね。

当院では、下記の内容で健康診断を行い、地域の方々が受診しやすい環境を提供いたします。

当院のけんしん内容

胸部レントゲン検診	—	乳がん視触診検診	—	胃がん検診(内視鏡)	○
女性の一般健診	○	前立腺がん検診	○	胃がん検診(X線)	—
子宮頸がん検診	○	肝炎ウイルス検診	○	生活習慣病予防健診	○
マンモグラフィ検診	—	大腸がん検診	○		

— vol.3 —

今月のコラム



医師

藤原 宗一郎

Fujiwara Soichiro

残暑厳しい中、皆様いかがお過ごしでしょうか？ 医局では一番の新人、藤原です。この夏の酷暑で体調を崩された方もいらっしゃるかと思います。どうぞご自愛くださいませ。私は幸いなことに元気で、某ロックユニットのギタリストのライブに行ったり、某ロックユニット元メンバーのベーシストのライブに行ったり、某ロックユニットのシンガーのライブに行ったり、某感染症関連の学会や講習会に行ったり、と暑い夏を過ごしました。もちろん、マスク・アルコール消毒持参で感染対策をばっちりキメて。気になったのは、ライブ会場や街中、移動の電車の中でマスクしている人が激減していたことで、体感では1割にも満たなかったのではないのでしょうか（さすがに学会の会場では100%近くでしたが）。5類になって報道も減っていることから、世間では新型コロナはもう終わったかのように思っている人も多いのでは

が、実際は終わっていませんから。岡山県では今年第30週(7/22～7/28)に1258人の患者が報告されていますが、この数は定点医療機関で診断された人数なので、実際はこの何倍もの感染者がいるということです(“岡山県感染症情報センター”のWebsiteより)。8/30に更新された第34週(8/19～8/25)の報告は746人で前の週の730人から微増しており、まだ沈静化しているとはいえませんが、ワクチンや感染対策のおかげで致死率は下がっているとはいえ、いまだに高齢者・持病のある人・小児では重症化するリスクも高く、また若い人でも後遺症(Long COVID)が問題となっています。我が身と周りの人を守るためにも、皆さん今一度、基本の感染対策をお願いします。人の集まる場所ではマスクをする・手指消毒をする・体調悪いときはすぐに申し出る、などなど、何も難しいことはないですよ(^_^)

施設での取り組み



小規模多機能型居宅介護 高梁 避難訓練（令和6年7月5日）

利用者様も参加して、避難訓練を実施しました。

高梁市の消防署員をお招きして、避難・誘導方法の確認や消防設備の確認、非常ベル



を実際に鳴らしてみる等、行いました。署員からは、「誘導もスムーズです。その他には、隣接しているグループホーム高梁2号館との連携をもっと深めてください」とコメントをいただきました。今後も訓練を重ねたり、火災をおこさないよう、火の気には十分注意して運営してまいります。

グループホーム高梁の日常

通常はスタッフが作って食事を提供していますが、利用者様と一緒に調理することも時々あります。そんな時は食欲が一層増したり、いつも



よりも会話が弾んだりします。日常生活上で普通が普通でなくならないように、グループホームでの共同生活の場にあったサービスを今後も継続的に提供いたします。

在宅療養支援診療所
有床診療所

医療法人福寿会
藤戸クリニック

【アクセス】

〒710-0133

岡山県倉敷市藤戸町藤戸1573-1

TEL：086-428-8572

FAX：086-428-5933



訪問看護・訪問リハビリ・入院のご相談は【連携担当】
平尾・川上・甲斐まで

ホームページはこちらから
<http://www.fukujyu.or.jp/fujitocl/>

